

Active activity

しま×にじ 通信

Active activityで実施している「しま×にじ」の活動を紹介します。

▶メンバー

市民協働課	杉本	健康づくり課	福島
市民協働課	天草	健康づくり課	大村
市民協働課	藤原	スポーツ振興課	山下
人事課	大石		

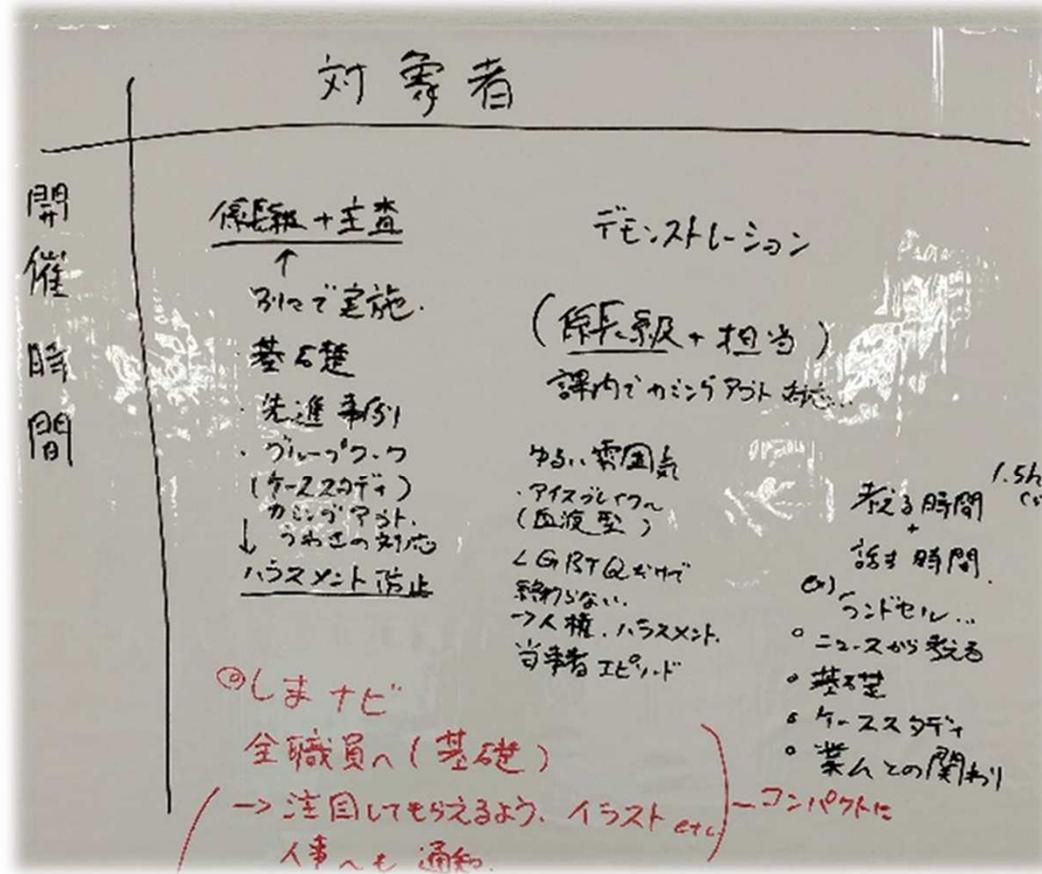
しま×にじの活動目的

- ▶職員が性の多様性やジェンダー問題について、正しい知識や考え方をもち、組織内で性別に関わりなく能力を発揮できる環境整備を目指していきます。
- ▶市民に対しても性別・外見などに関わりなく適切な対応を心がけられるよう、グループで意見や考えを深めていきます。

▶職員向けLGBTQ研修を企画するワーク

開催時間、対象者、研修内容をそれぞれワークシートに書いて発表する。

ワークのようす



事後アンケート (LOGOフォームで)

各担当が1人ずつ

- ・キリ
- ・ケ-229等
- 「窓口対応の際...」
- ・各所属でできること
- ・困りごと ← 2人2面
- +
- 良かったこと ← ボジテの面
- ・きっかけづくり
↑ すぐできること。

短めの開催 40分~1h
管理職向け
 知識+当事者の声
 ・職員に当事者体験を
 ↳ 具体例
 ・親族にミニシアター
 ハラスメントとアイ

参加者の意見（抜粋）

LGBTQ当事者の実体験や実例がわかる内容があるとよい。

知識を詰め込むだけの研修よりも、ワーク中心の研修の方が受講しやすい。

「しまナビ」を有効活用する。

目立つポスターを作成したり、話題性のあるニュースを扱うことで参加者の目を惹く。

それぞれの担当業務に置き換えて、研修で学んだ内容がどのように活かせるか考えてもらう。

参加者の意見（抜粋）

職員にLGBTQ当事者であることを打ち明けられた際の対応について考えるワークを実施する。

職場で〇〇さんはLGBTQの人という噂が広まっていたら、あなたはどうか考えるワークを実施する。

窓口当事者の市民が来庁した際の対応について考えるワークを実施する。

ワークの結果、職場のハラスメント防止につなげたい。